



VERITAS™

NetBackup SaaS Protection (NSP)のご紹介

ベリタステクノロジーズ合同会社

2022年5月

Agenda

- SaaSデータのバックアップが必要な理由と背景
- NetBackup SaaS Protectionの概要
- 画面例
- まとめ

SaaSアプリケーションはあらゆるところで普及しています

SaaSは、従来のソフトウェアモデルにはない多くの利点を提供します

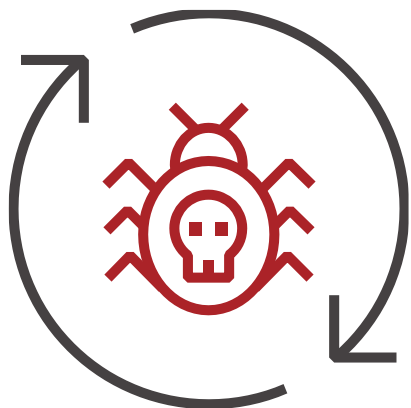
- SaaSの導入は簡単
 - ソフトウェアのインストールが不要
 - ソフトウェアパッチなどのメンテナンスが不要
 - 一般的に、ラーニングカーブも小さい
- SaaSはより安価ソリューション
 - 金額的な面
 - 特に、アプリケーションの管理に費やす時間においても
- SaaSはコラボレーションとリモートワークの障壁を取り除く
 - チームで同じドキュメントを共有し、作業することがより簡単に
 - 離れた場所にいる相手との共同作業を容易に



SaaSであっても、脅威は変わらない



悪意のある削除や偶発的な削除は、SaaSデータにとって最大の脅威



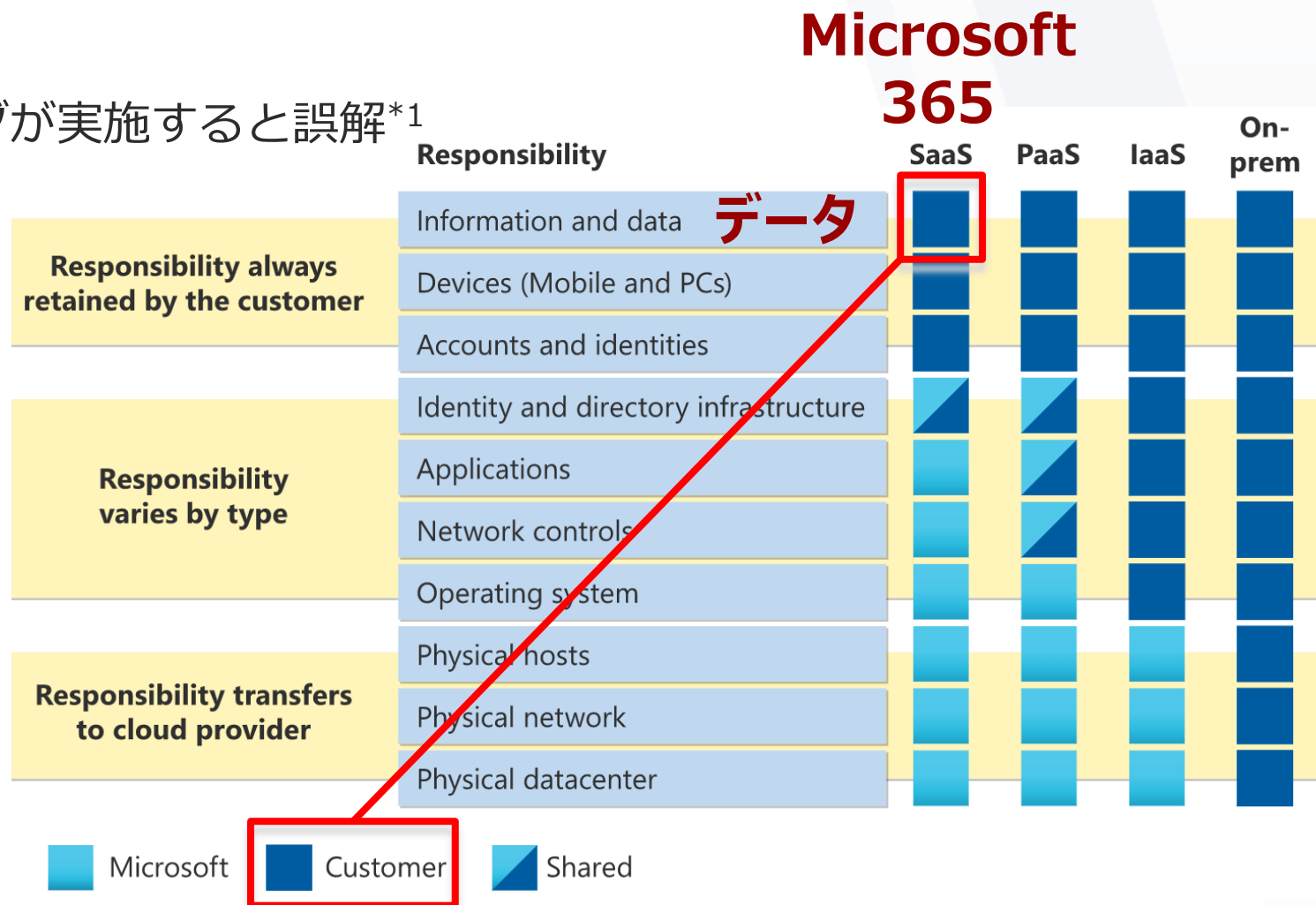
ランサムウェアは増加傾向にあり、SaaSデータも無関係ではない

これらの脅威からデータを保護するためにバックアップは必要です！

SaaSデータのバックアップはクラウド利用者の責任です

84% データ保護は
クラウドプロバイダが実施すると誤解^{*1}

IaaS、PaaS、SaaSなど、
クラウドの種類に関わらず、
「データを保護」することは
クラウド利用者の責任です^{*2}



^{*1} https://www.veritas.com/content/dam/Veritas/docs/reports/Truth_in_Cloud_2019_Research_JP.pdf

^{*2} <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/fundamentals/shared-responsibility>

クラウド利用者の責任

SaaSのデータ損失事例



14万5000人分のMS Teamsのチャットデータを
従業員のミスにより、誤って削除してしまった。
Microsoft社に問い合わせたが**復旧できなかった**。

M365のアカウント1200人分を
解雇された社員が腹いせに、意図的に削除。
元社員に懲役2年の判決。データは**復旧できなかった**。

スタートアップ企業の従業員がGoogle Workspaceの
全データを誤って削除。Googleはその会社に対して、
ファイルは**永久に消失**したことを伝えたが訴訟に発展。

- https://www.theregister.com/2020/08/24/kpmg_microsoft_teams/
- <https://www.bleepingcomputer.com/news/security/resentful-employee-deletes-1-200-microsoft-office-365-accounts-gets-prison/>
- https://www.theregister.com/2019/07/05/musey_v_google_lawsuit/

SaaS標準機能 ≠ バックアップ

Q.

クラウドは
データを同期して
コピーしてくれてますよね？

「ゴミ箱」から
データを復旧できますよね？

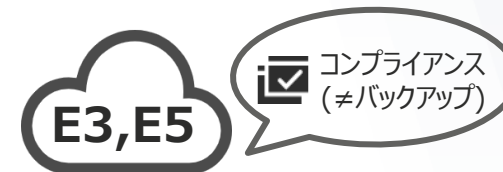
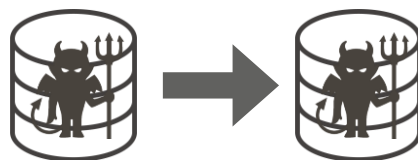
M365のE3/E5プランに
入っているから、
データは守られているのは？

A.

レプリケーションは
バックアップではありません。**削除や
暗号化はすべての
コピーに同期**されます

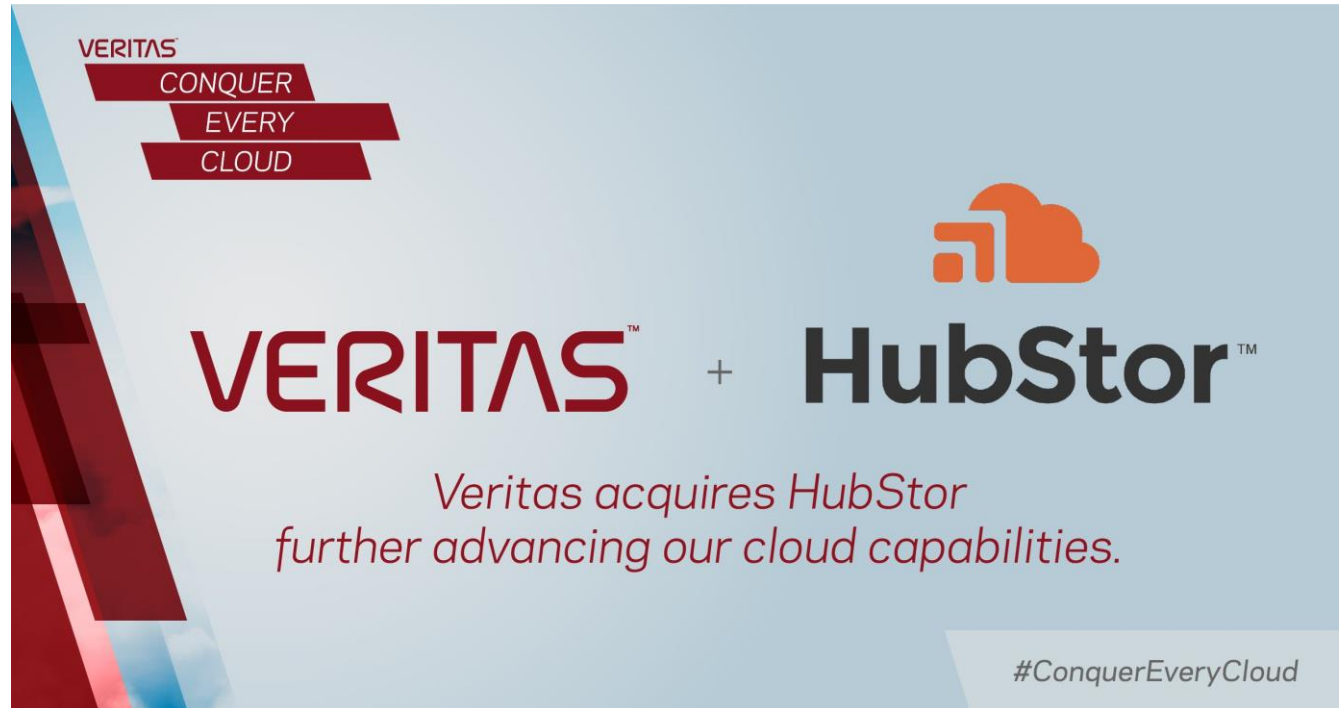
ゴミ箱の保管期間が短く、
そこから必要なデータを
戻すことが難しい場合もあります

E3、E5には簡易的な
コンプライアンス機能はありますが、
バックアップは提供されません



Microsoft 365をはじめ、
SaaSの標準機能では、バックアップの要件は満たせません
SaaSデータ専用のデータ保護ソリューションが必要です

先進的なSaaSデータ保護を提供する HubStor社 を買収 - 2021.1 -



先進的なSaaSデータ保護を提供する **HubStor社** を買収

ベリタスのポートフォリオに HubStor を追加されたことで、
お客様はクラウド、データセンター、エッジといった場所を問わず、
SaaS データを含むあらゆるデータを単一プラットフォームで保護可能に

NetBackup SaaS Protection (NSP) とは

NetBackup SaaS Protectionは、**SaaSアプリケーションのデータ保護ソリューション**です。
バックアップ基盤は、ベリタスがSaaSサービスとして提供します。



NetBackup SaaS Protection (NSP) の特長

- Azure上でバックアップサービスを提供
- 任意のAzureリージョンに導入が可能
- お客様のための専用のインフラを提供（専用テナントモデル）
- 高速なバックアップとスケーラビリティ
- エンタープライズレベルのセキュリティ
- ユーザ自身でファイルのリストアが可能
- 高速な検索 & 柔軟な単位でのリストア

利用可能なデータセンターのロケーション



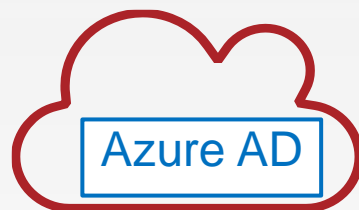
* China not supported

NSPエンタープライズ・セキュリティのアドバンテージ



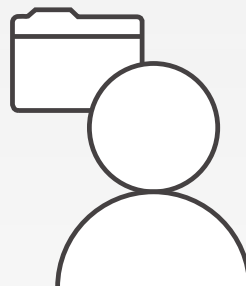
ベリタスは、最強のセキュリティ基盤を実現するための独自のメリットを提供します

Azure ADとの インテグレーション



- ・ 多要素認証
- ・ シングルサインオン
- ・ 自動登録/デプロビジョニング
- ・ ディレクトリの同期
- ・ ACLの検索
- ・ RBAC(役割ベースアクセス制御)

専用テナント



- ・ 50以上のAzureリージョン
- ・ 自動で複数リージョンでデータ保管
- ・ ホスティングの柔軟性

強固なセキュリティー



- ・ プライベートVネット
- ・ IPホワイトリスト
- ・ 脆弱性スキャン
- ・ 通知とワークフロー
- ・ エンドツーエンドの暗号化
- ・ プライベートキー暗号化

NSP (HubStor) ユーザー (一部抜粋)



【事例】AXON / Virgin Hyperloop



セキュリティシステムの販売・開発（米国）

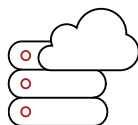


NetBackup SaaS Protectionで

360TB以上を保護



Exchange Online、SharePoint Online、One Drive、TeamsのM365バックアップ



さらにクラウドベースの
ファイル保護



次世代の交通、輸送手段の開発（米国）



NetBackup SaaS Protectionで

140TB以上を保護



Exchange Online、SharePoint、OneDrive、Teams、および
監査ログのM365バックアップ



さらにクラウドベースの
ファイル保護とSlackチャンネルの
バックアップ

【参考】NSPでキャプチャできる主なアクティビティ

Exchange Online

- User's mailboxes (all/specific users, shared folders)
- Group mailboxes (all/specific groups)
- Public folders
- Calendar events
- Attachments
- Achieved emails
- Task folder
- Flagged messages

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/152118228-152118231-0/v151977184-152118231

MS Teams

- Team sites, members, member permissions, channels, posts, files, wiki, individual and group chats
- User chats, group chat conversations, and the channel conversations in the Microsoft Teams application

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/152118228-152118231-0/v151977229-152118231

SharePoint Online

- All list items from any content type within site collections, including permissions and all item metadata
- Document libraries, lists (task, custom)

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/article.100050256

OneDrive for Business

- appdata
- appfiles
- Composed Looks
- Content type publishing error log
- Converted Forms
- Documents
- Form templates
- List Template Gallery
- Maintenance Log Library
- Master Page Gallery
- SharePointHomeCacheList
- Social
- Solution Gallery
- Style Library
- TaxonomyHiddenList
- Theme Gallery
- User Information List
- userActivityFeedHiddenList
- Web Part Gallery

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/152118228-152118231-0/v151977232-152118231

【参考】NSPでキャプチャできる主なアクティビティ

box

- All folder and files of all users, or a set of specified users
- All versions of a file, including versions that have been trashed
- All folders and files, which are shared with the user being processed. For example, the data, which the user has access on is captured, in the context of that user. If the same folder is shared with 10 users, the folder is captured 10 times (once for each user). Deduplication is applied and only the physical copy of the folder is stored
- All tags, which are applied to files
- All notes. The raw .boxnote file, which is restored properly is captured

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/article.100050249

Gmail

- Users' mailboxes
- Mailboxes of all users
- Mailboxes of specific users

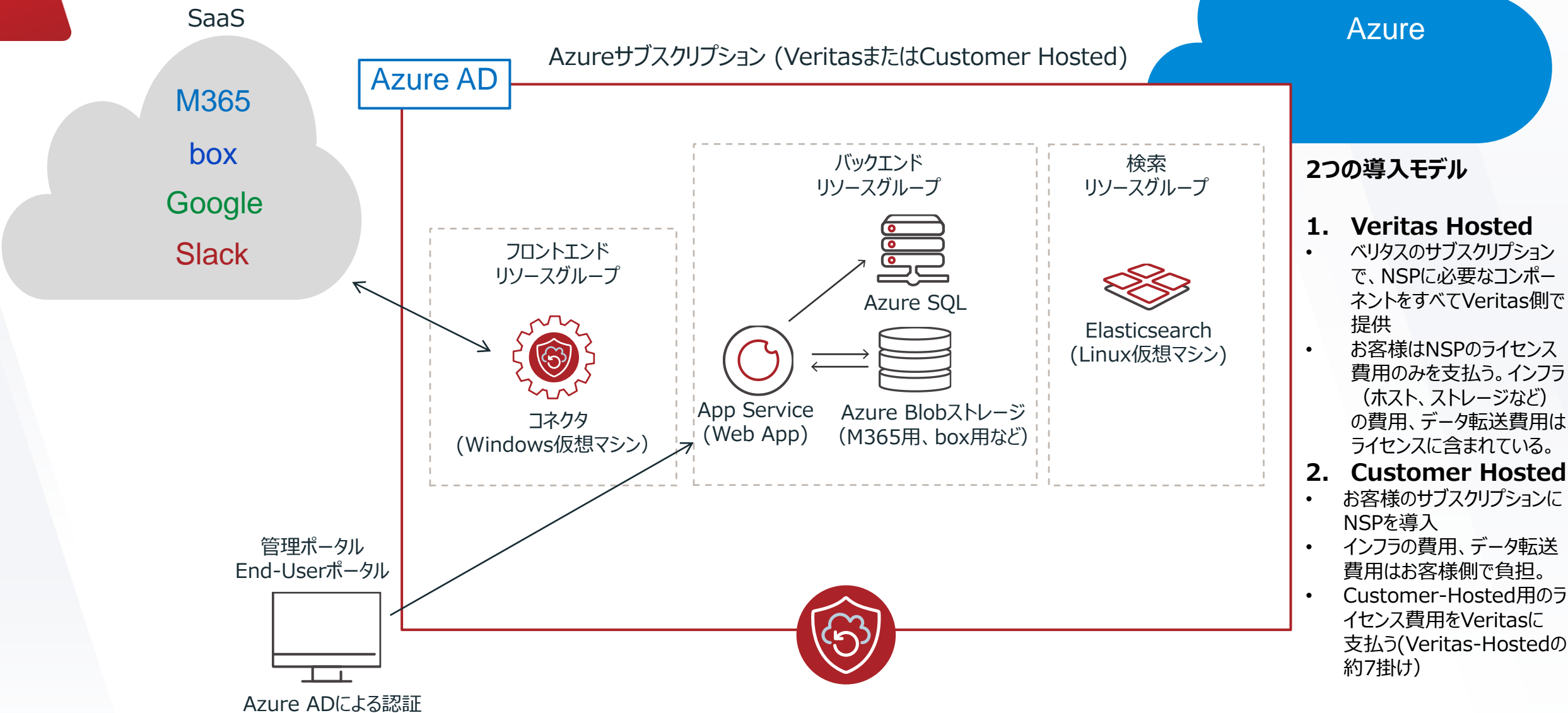
参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/152118228-152118231-0/v152912731-152118231

Google Drive

- User's data
- Shared drive data
- Deleted items

参照: https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/152118228-152118231-0/v151977241-152118231

アーキテクチャー



提供形態

①パッケージを選択

②ホスティングタイプを選ぶ: Veritas-Hosted / Customer-Hosted

③ ライセンスタイプの選択、④ 数量を決める			課金方法	最低契約数 (ユーザ/容量)	Enterprise	Enterprise Plus
M365 Suite	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}			1. コネクタの作成 2. バックアップとリストア 3. バックアップポリシーのカスタマイズ 4. パフォーマンスのスケールアウト 5. レポート、データ解析 6. 訴訟ホールド、ケース管理 7. メタデータ検索 8. Azure ADとの統合 (SSO, 多要素認証) 9. データ暗号化 (in-flight, at-rest) 10. IP許可リスト 11. 監査ログ 12. RBAC 13. 保持ポリシーの作成、カスタマイズ 14. データレジデンシー 15. ローカルリージョン内での冗長性(3 copy) 16. ローカルリージョンを超えたコピーの確保 (3copy) → Add-on SKUが必要 17. テナントへの容量追加 → Add-on SKUが必要 18. SDK開発キット → Add-on SKUが必要	Enterpriseすべての機能に加えて、以下の機能をサポート 1. エンドユーザによるセルフリストアサービス 2. フルテキスト検索 3. マルチリージョン対応
M365 Exchange Online	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
M365 OneDrive	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
M365 SharePoint Online	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
M365 Teams	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
Box	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
Slack	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
Google Workspace	ユーザ単位	1000ユーザ ^{*1}				
Structured workloads (機械で生成されたデータ、データベース、ログなど)	FETB (容量)	50 TB				
Unstructured workloads (動画、画像、ユーザ生成データ) - cool tier	FETB (容量)	50 TB				
Unstructured workloads (訴訟、公文書データなど) - archiving tier	FETB (容量)	50 TB				

^{*1} NSPの最小発注量は、単一リージョンで展開する場合、1,000ユーザーです。ただし、複数リージョン (マルチリージョン) に展開する場合、ユーザー数の合計が1,000ユーザーを超えていれば、単一リージョンが1,000ユーザー未満でもライセンスの取得は可能です。

容量枠について

- NSPでは、バックアップ時にバックアップ対象データの総容量を確認します。
- バックアップ対象データの総容量が、**テナントの容量枠**に収まっているかを確認します。
- テナントの容量枠は、右の表に示す
ユーザあたりの容量枠 × ライセンス数で決まります。
 - 例: Microsoft 365 Suiteのライセンスを1000ユーザ分購入した場合、テナントの容量枠は20GB × 1000 = 20TBとなります
- 容量枠の80%、90%、100%に達した場合、管理者に警告を発します。
- 容量枠を超えても、直ちにバックアップが中断させるわけではありません。
- 30日間の猶予が与えられていて、この間に容量枠を増やすためのAdd-onライセンスを購入するか(5TB単位)、ユーザライセンス数を増やすか、バックアップ対象データ量を減らします。
- 容量枠を超えた状態が30日間以上続くと、バックアップは中断されます。中断以降、上記の対応を行えば、再びバックアップを継続することができます。

Enterprise/
Enterprise
Plus

ライセンスタイプ	課金	ユーザあたりの容量枠*:
Microsoft 365 Suite	ユーザ	20GB
Microsoft 365 Exchange Online	ユーザ	10GB
Microsoft 365 OneDrive	ユーザ	10GB
Microsoft 365 SharePoint Online	ユーザ	10GB
Microsoft 365 Teams	ユーザ	10GB
Box	ユーザ	20GB
Slack	ユーザ	10GB
Google Workspace	ユーザ	20GB
Structured workloads	FETB	-
Unstructured workloads – cool tier	FETB	-
Unstructured workloads – archiving tier	FETB	-

(*) 1 ユーザが使用できる容量の枠ではありません。テナントの容量枠を計算するために使用する値です

容量枠の例(M365) 1/2

NSPテナント(Veritas/Customer hosted)



1月1日にバックアップジョブ (#1)



バックアップ対象をスキャン

例: 5TB (FETB)



EXOコネクタ

5TB



バックアップ対象をスキャン

例: 5TB (FETB)



SPOコネクタ

5TB

バックアップ#1のバックアップ対象合計10TB < 容量枠20TB

- ・ 購入ライセンス数=1000ユーザ
- ・ 購入パッケージ= Enterprise
- ・ 保護したいワークロード= M365 Suite
- ・ ユーザ当たりの容量枠=20GB/user
- ・ テナントの容量枠 = 20GB x 1000=20TB

最初はフルバックアップ(バックアップ#1)※

1月2日にバックアップジョブ (#2)



バックアップ対象をスキャン

例: 6TB (FETB)



EXOコネクタ

6TB



バックアップ対象をスキャン

例: 6TB (FETB)



SPOコネクタ

6TB

バックアップ#2のバックアップ対象合計12TB < 容量枠20TB

以降、アイテム単位で
更新日付をチェックして、
バックアップしていない
アイテムのみをバックアップ
(バックアップ#2) ※

<NSP blobストレージに保存>
容量無制限、immutableストレージに
書き込むので、データは削除されない

Exchange blob
storage※

SharePoint
blob storage※

※実際、NSPの blobストレージに保存するときは、圧縮して保存されるので、
そのままのサイズで保存されるわけではない

容量枠の例(M365) 2/2

NSPテナント(Veritas/Customer hosted)

1月3日にバックアップジョブ (#3)



バックアップ対象をスキャン

例: 10TB (FETB)



EXOコネクタ

10TB



バックアップ対象をスキャン

例: 15TB (FETB)



SPOコネクタ

15TB

バックアップ#3のバックアップ対象合計25TB > 容量枠20TB

容量枠を超えている。30日以内にAddonライセンスで容量枠を増やす、ユーザライセンス数を増やす、もしくはバックアップ対象データ容量を減らす。
対策を行わないと、30日後にバックアップが停止される。

1月4日にバックアップ対象容量を減らして、バックアップジョブ (#3)を再実行



バックアップ対象をスキャン

例: 9TB (FETB)



EXOコネクタ

9TB



バックアップ対象をスキャン

例: 9TB (FETB)



SPOコネクタ

9TB

バックアップ#2のバックアップ対象合計18TB < 容量枠20TB

バックアップ#3
- スキャンしてバックアップしていないアイテムのみをバックアップ

<NSP blobストレージに保存>
容量無制限、immutableストレージに書き込むので、データは削除されない



管理者ポータル画面例 (M365)

NSP管理者ポータル

The screenshot displays the NSP Administrator Portal for Veritas NetBackup SaaS Protection. The interface is organized into a grid of nine functional modules, each with an icon, title, description, and a list of sub-features. Japanese labels are overlaid on each module to identify the functions.

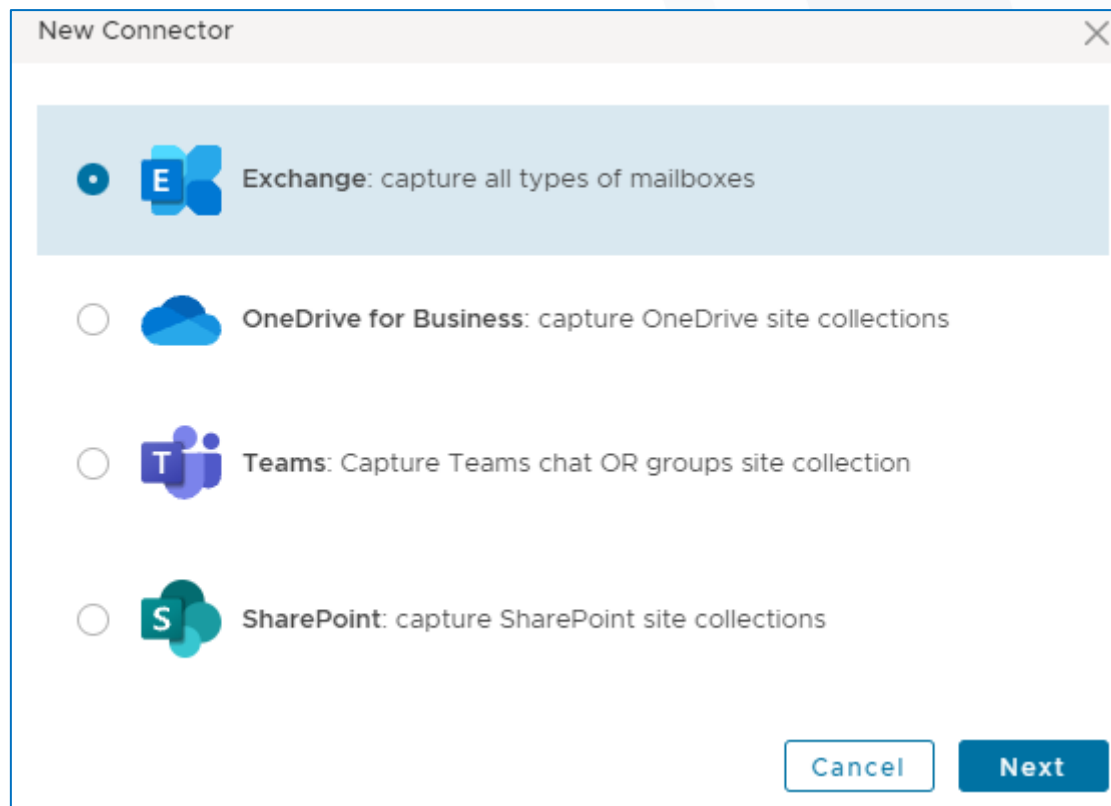
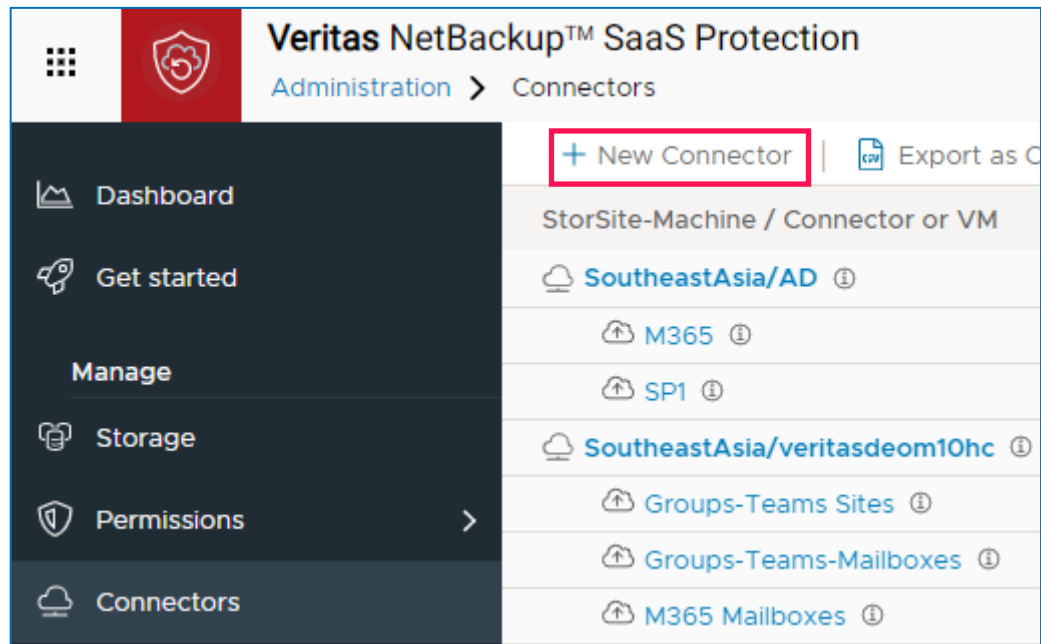
- Administration** (Wrench icon): Configure your NetBackup SaaS Protection tenant. Sub-features: Storage, Users & groups, Connectors. Japanese label: 管理者操作.
- Analytics** (Bar chart icon): Visualize your data. Sub-features: Storage, Security, Discovery. Japanese label: データ可視化.
- Retention** (Clock icon): Manage data retention. Japanese label: リテンションの設定.
- Tagging** (Tag icon): Define tags. Japanese label: データタグ付け.
- Discovery** (Magnifying glass icon): Perform holds and searches. Sub-features: Cases, Saved searches, Ad hoc search. Japanese label: 検索、ホールドの設定.
- Content** (Folder icon): Navigate, manage and inspect data at a granular level. Japanese label: アイテムのブラウズ.
- System** (Gears icon): Monitor the performance and health of your NetBackup SaaS Protection tenant. Sub-features: Storage, Ingress flow, Egress flow. Japanese label: システム解析.
- License** (Document with dollar sign icon): Access package and SKU details. Japanese label: ライセンス情報.
- End-User Portal** (Link icon): Browse, search, and share. Japanese label: エンドユーザポータル.

コネクタの状態確認

The screenshot displays the Veritas NetBackup SaaS Protection Administration interface. The top navigation bar includes 'Administration', 'Analytics', and 'Retention'. The 'Administration' section is highlighted with a red box, and a red arrow points to the 'Connectors' option in the left-hand menu. The main content area shows the 'Connectors' page, which lists various connectors and their status.

StorSite-Machine / Connector or VM	Status	Last capture count	Last capture stats	Type	Stor	Last capture
SoutheastAsia/AD						
M365	Completed with errors	27		Exchange	M365 Mailboxes	10 days
SP1	Completed with errors	-	-	SharePoint	SharePoint-OneDrive	13 days
SoutheastAsia/veritasdeom10hc						
Groups-Teams Sites	Completed	35		SharePoint	SharePoint-OneDrive	about 5 hours
Groups-Teams-Mailboxes	Completed	23		Exchange	M365 Mailboxes	about 5 hours
M365 Mailboxes	Completed with errors	27		Exchange	M365 Mailboxes	about 5 hours
OneDrive	Completed	20		SharePoint	SharePoint-OneDrive	about 5 hours
SharePoint	Completed	2		SharePoint	SharePoint-OneDrive	about 5 hours
Teams Chat	Completed with errors	-	-	Teams Chat	Teams Chat	about 5 hours

管理者ポータルからコネクタを作成



管理者ポータルからコネクタを作成

保存先、使用するコネクタの指定

Connectors > New Connector

[← Back to instances](#) | [< Back](#) [Next >](#)

☒ General

☐ Capture scope

☐ Credentials

☐ Scheduling

☐ Summary

<

Connector name * ⓘ

New Connector

Type

Exchange

Stor *

☒ M365 Mailboxes

Machine *

veritasdeom10hc

☐ Pre-ingest encrypt ⓘ

☒ Enable email notification options

[Cancel](#) [Back](#) [Next](#)

- Stor = 保存先Blobストレージ
- Machine = コネクタが稼働する仮想マシン
- Enable email notification options = Eメール通知オプションを有効化にする

管理者ポータルからコネクタを作成

取得範囲の指定

General

Capture scope

Credentials

Scheduling

Email notifications

Summary

To know more about configuring Exchange settings, click [here](#).

Exchange settings

User mailboxes Group/Teams mailboxes Public Folders

All mailboxes Specific mailboxes

Mailbox scope

☒ All mailboxes ⓘ ☐ Rolling mailbox scope ⓘ ☐ Alphabetical mailbox scope ⓘ

☐ Restrict to mailboxes with specific domain ⓘ

User filter

User filter allows filtering of mailboxes based on an extended AD attribute of an exact match, a wildcard match or even a regular expression

[Enable this feature](#)

Group filter

Group filter allows filtering of OneDrive site collections based on an AD group of an exact match

[Enable this feature](#)

Selective write policy

☐ Only capture content older than days ⓘ

> Options

Cancel Back Next

- 取り込むメールボックスや取得範囲（何日以上前のメールしか取り込まない等）を設定

管理者ポータルからコネクタを作成

SaaSアプリケーションからデータを取得するためのクレデンシャルを入力

The screenshot shows the 'Credentials' step of a configuration wizard. On the left is a sidebar with five steps: General (checked), Capture scope (checked), Credentials (selected), Scheduling, and Summary. The main area is titled 'Mode' and has two radio buttons: 'Enter credentials' (selected) and 'Select pre-configured credentials'. Below this is a section for 'EWS Authorization' with fields for 'Tenant ID' (value: 1), 'Client ID' (value: 2), 'Client secret' (value: .), and 'EWS URL' (value: https://outlook.office365.com/EWS/Exchange.asmx). There is a toggle for 'Microsoft graph authorization' which is currently off. Below the toggle is a blue box with an information icon and text: 'To know more about configuring an OAuth in AzureAD Application, click here.' followed by an external link icon. At the bottom are 'Cancel', 'Back', and 'Next' buttons.

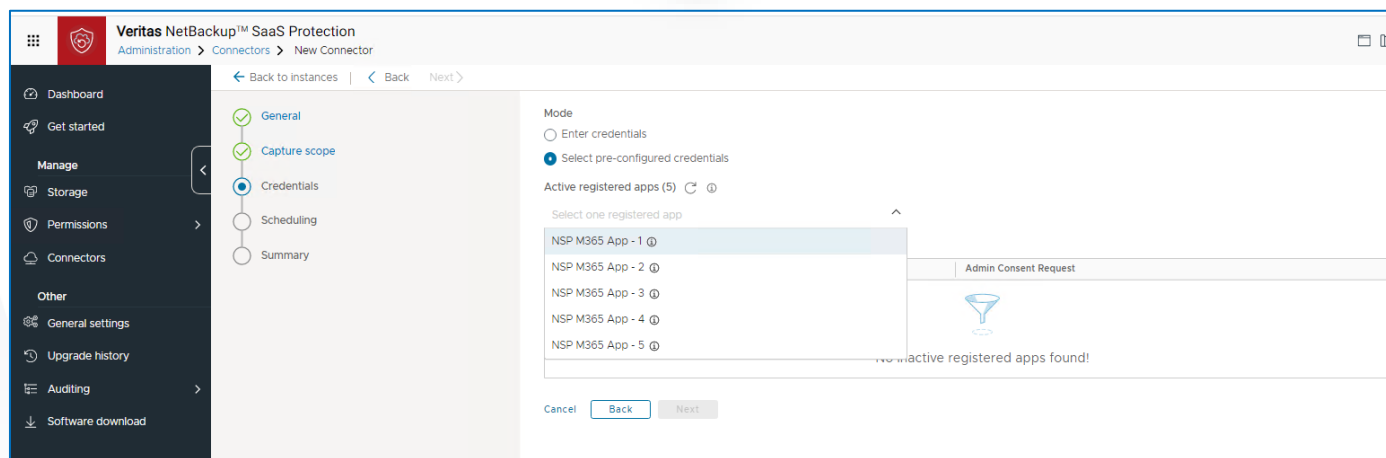
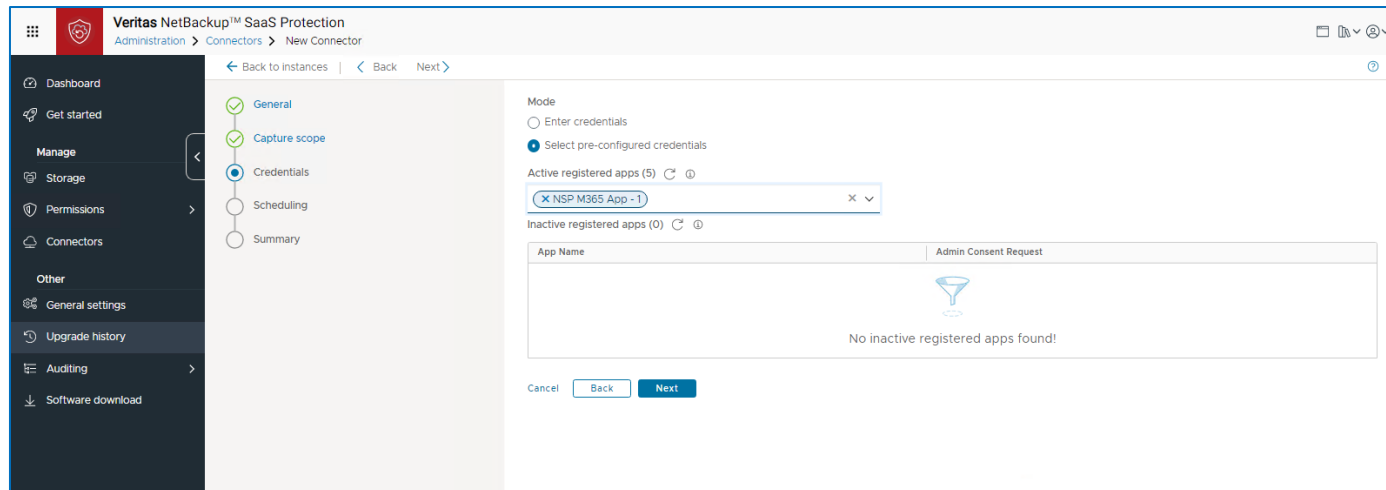
- SaaSアプリケーションからデータを取得するためのクレデンシャル（Tenant ID, Client ID, Client secret）を入力する
- クレデンシャルは、以下の手順に従って、入手します

<How to prepare a Microsoft 365 tenant for NetBackup SaaS Protection (NSP)>

- https://www.veritas.com/content/support/en_US/article.100050145

管理者ポータルからコネクタを作成

クレデンシャルを事前に登録したアプリからクレデンシャルを入手

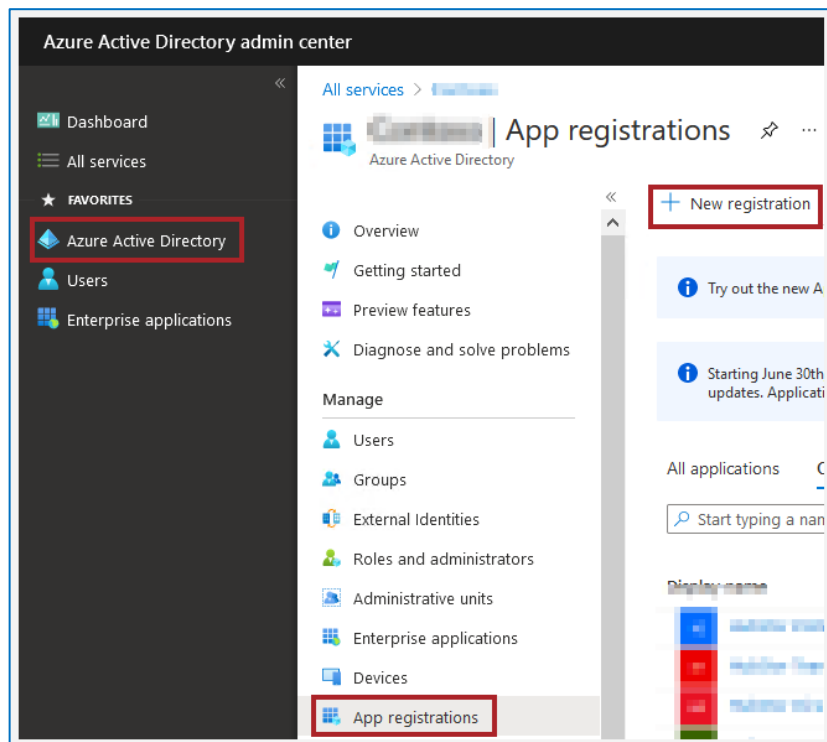


- **NSPの導入の段階でクレデンシャルを事前に登録することもできます（クレデンシャル登録用アプリ）**
- **コネクタを作成する際、毎回クレデンシャルを入力する手間が省けて、セキュリティが向上します。**
- **管理者ポータルで初めてアプリにアクセスするときは、テナントIDとFQDNを入力し、アプリを有効化するためのリクエストを生成する必要があります。**
- **詳しい手順は、NSPの管理者ガイド第3章「Set Up Connectors – Using the pre-defined credentials」をご確認ください。**

参考: NSP用Azure ADアプリケーションの登録、クレデンシャルの取得

コネクタを作成する前に、NSP用のAzure ADアプリケーションの登録、クレデンシャルを取得する必要があります。このアプリケーションのクレデンシャルをNSPのコネクタに設定することで、APIを呼び出して必要なバックアップに必要なデータを取得することができます。

1. アプリケーションの登録を行います (Exchange Onlineの例)



The screenshot shows the 'Register an application' form. The 'Name' field is filled with 'NSP EWS OAuth App'. Under 'Supported account types', the radio button for 'Accounts in this organizational directory only (Contoso only - Single tenant)' is selected. The 'Redirect URI (optional)' field is filled with 'urn:ietf:wg:oauth:2.0:oob'. There are green checkmarks next to the name and the redirect URI, indicating they are valid.

参考: NSP用Azure ADアプリケーションの登録、クレデンシャルの取得

2. アプリケーションに対してアクセス権を付与

The screenshot shows the 'API permissions' page for the 'NSP EWS OAuth App' in the Azure AD portal. The left sidebar contains navigation links for Overview, Quickstart, Integration assistant, Manage (Branding, Authentication, Certificates & secrets, Token configuration, API permissions, Expose an API, App roles, Owners, Roles and administrators | Preview, Manifest), and Support + Troubleshooting (Troubleshooting). The main content area is titled 'NSP EWS OAuth App | API permissions' and includes a search bar, refresh button, and feedback link. A blue information banner states: 'The "Admin consent required" column shows the default value for an organization. However, user consent can be customized.' Below this, the 'Configured permissions' section explains that applications are authorized to call APIs when granted permissions by users/admins. It includes a table with one permission: 'User.Read' (Delegated) with the description 'Sign in and read user profile'. To the right, the 'Request API permissions' section shows 'Office 365 Exchange Online' (https://ps.outlook.com) and asks for the type of permissions required, with options for 'Delegated permissions' (access as the signed-in user) and 'Application permissions' (background service without signed-in user).

Dashboard > NSP EWS OAuth App

NSP EWS OAuth App | API permissions

Search (Ctrl+/) Refresh Got feedback?

Manage

- Branding
- Authentication
- Certificates & secrets
- Token configuration
- API permissions**
- Expose an API
- App roles
- Owners
- Roles and administrators | Preview
- Manifest

Support + Troubleshooting

- Troubleshooting

Configured permissions

Applications are authorized to call APIs when they are granted permissions by users/admins as part of the consent all the permissions the application needs. [Learn more about permissions and consent](#)

+ Add a permission ✓ Grant admin consent for Contoso

API / Permissions name	Type	Description
Microsoft Graph (1)		
User.Read	Delegated	Sign in and read user profile

To view and manage permissions and user consent, try [Enterprise applications](#).

Request API permissions

< All APIs

Office 365 Exchange Online
https://ps.outlook.com

What type of permissions does your application require?

Delegated permissions

Your application needs to access the API as the signed-in user.

Application permissions

Your application runs as a background service or daemon without a signed-in user.

参考: NSP用Azure ADアプリケーションの登録、クレデンシャルの取得

3. 付与したアクセス権を確認

Configured permissions

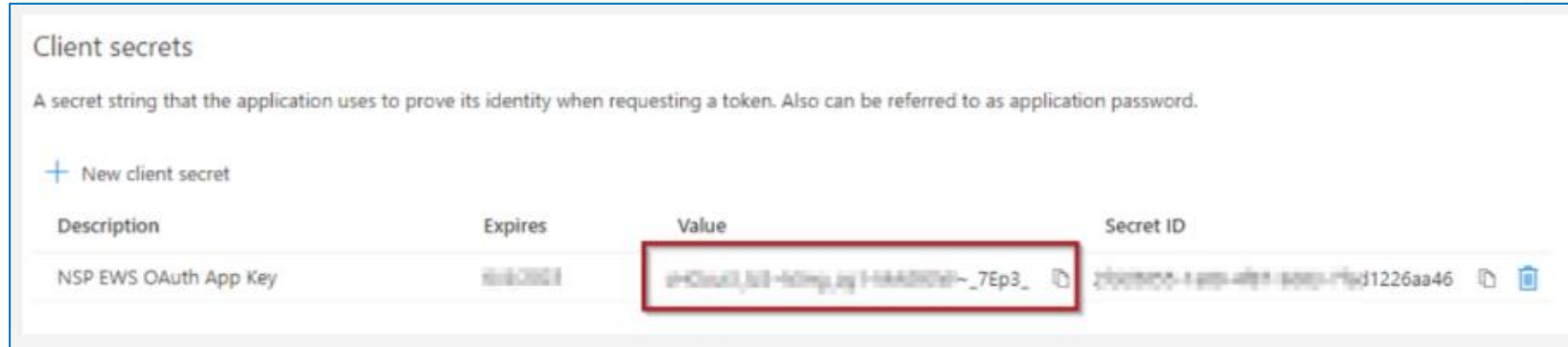
Applications are authorized to call APIs when they are granted permissions by users/admins as part of the consent process. The list of configured permissions should include all the permissions the application needs. [Learn more about permissions and consent](#)

[+ Add a permission](#) [✓ Grant admin consent for \[redacted\]](#)

API / Permissions name	Type	Description	Admin consent req...	Status
▼ Microsoft Graph (3)				...
Directory.Read.All	Application	Read directory data	Yes	✓ Granted for [redacted] ...
Group.ReadWrite.All	Application	Read and write all groups	Yes	✓ Granted for [redacted] ...
User.Read	Delegated	Sign in and read user profile	No	✓ Granted for [redacted] ...
▼ Office 365 Exchange Online (1)				...
full_access_as_app	Application	Use Exchange Web Services with full access to all mailb...	Yes	✓ Granted for [redacted] ...

参考: NSP用Azure ADアプリケーションの登録、クレデンシャルの取得

4. アプリケーションのアクセスキー (Secret key)の取得



5. Application (client) ID, Directory (tenant) ID, アクセスキーをコネクタに設定すると、コネクタはアプリケーションからバックアップに必要なデータを取得することができます



管理者ポータルからコネクタを作成 バックアップ計画の設定

General
Capture scope
Credentials
Scheduling
Email notifications
Summary

Schedule for crawling

+ Add task Remove

☐ Schedule

Cancel Back Next

Add task

Local start time 12:00 AM ⓘ

Duration in hours ⓘ 4

Recurrence

☒ Monday ☒ Tuesday ☒ Wednesday ☒ Thursday ☒ Friday

☐ Saturday ☐ Sunday

Cancel Add

0 tasks

バックアップ開始時間、バックアップ時間、曜日を指定

Schedule for crawling

+ Add task Remove

<input type="checkbox"/> Schedule	Next local start time ⓘ
<input type="checkbox"/> Weekdays at 12:00 AM for 4 hours.	January 25, 2022 12:00 AM

1 task

Cancel Back Next

管理者ポータルからコネクタを作成

設定の確認

The screenshot displays the 'Email notifications' configuration step in the Veritas connector setup wizard. On the left, a vertical sidebar lists the steps: General, Capture scope, Credentials, Scheduling, Email notifications (selected), and Summary. The main content area shows the 'Email notifications' section with a description: 'When a connector completes a crawl, it will generate an email with details on that particular crawl and a log file attached. Add this address (no-reply@nsp.veritas.com) to your address book so it is not filtered by spam filters.' Below this is an 'Enable this feature' button. At the bottom of the main area are 'Cancel', 'Back', and 'Next' buttons. An inset window shows the 'Email notifications' section with a 'Disable this feature' button, a 'Recipient SMTP addresses' field with a red asterisk and a help icon, a text input area, and a checkbox labeled 'Send email when error count exceeds' followed by a value of '5' and a help icon. The inset window also has 'Cancel', 'Back', and 'Next' buttons.

General

Capture scope

Credentials

Scheduling

Email notifications

Summary

Email notifications

When a connector completes a crawl, it will generate an email with details on that particular crawl and a log file attached. Add this address (no-reply@nsp.veritas.com) to your address book so it is not filtered by spam filters.

Enable this feature

Cancel Back Next

Email notifications

When a connector completes a crawl, it will generate an email with details on that particular crawl and a log file attached. Add this address (no-reply@nsp.veritas.com) to your address book so it is not filtered by spam filters.

Disable this feature

Recipient SMTP addresses * ⓘ

Enter email

☐ Send email when error count exceeds 5 ⓘ

Cancel Back Next

- 「Enable email notification options」を有効にするとこの画面が表示されます。
- ここで有効にすると、指定したEメールアドレス宛にバックアップ（crawl）の状態を通知します

管理者ポータルからコネクタを作成

設定の確認

General

Capture scope

Credentials

Scheduling

Email notifications

Summary

Exchange

Stor

M365 Mailboxes

Machine

veritasdeom10hc

▼ Capture scope

User mailboxes

All mailboxes

Mailbox scope

All site collections

▼ Credentials

EWS Authorization

Tenant ID

1

Client ID

2

Microsoft graph authorization

Tenant ID

1

Client ID

2

▼ Scheduling

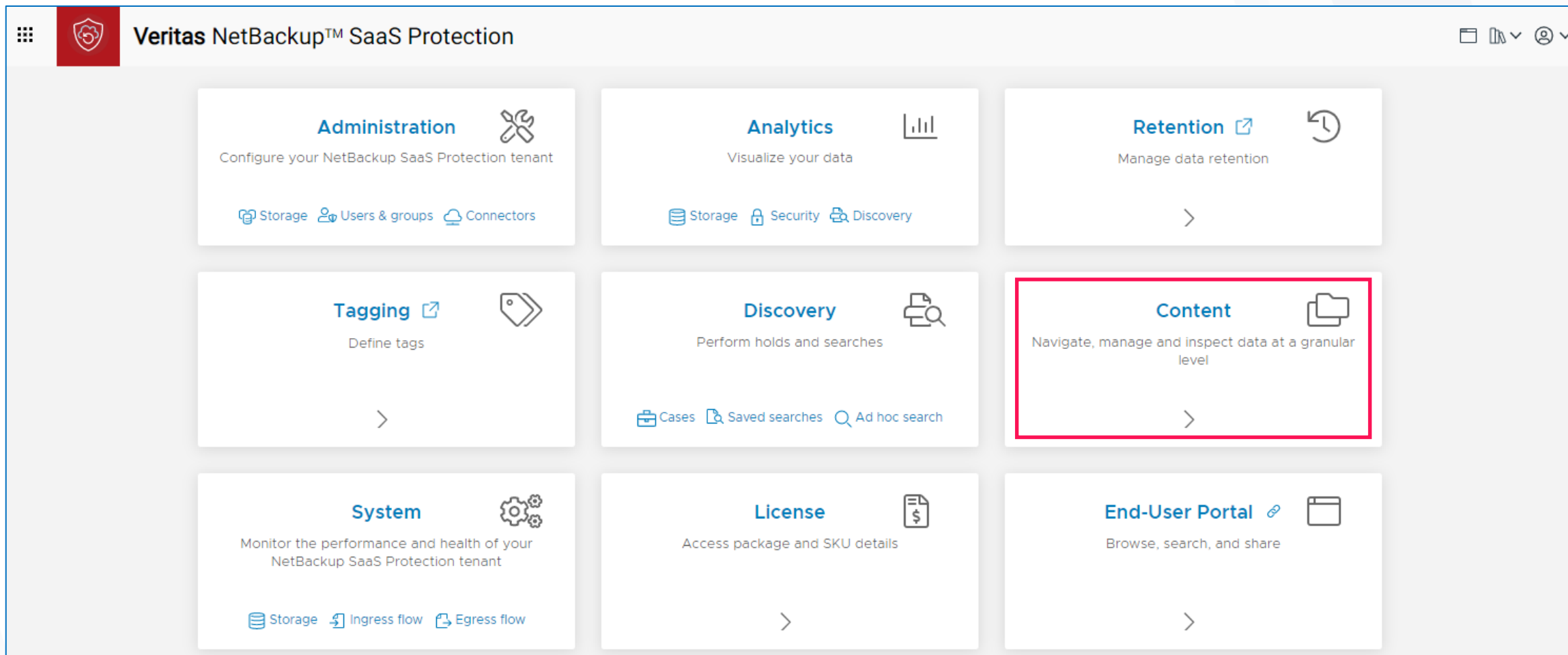
Schedule	Next local start time ⓘ
Weekdays at 12:00 AM for 4 hours.	January 25, 2022 12:00 AM
Total: 1	

Cancel Back Save & Crawl Save

- 最後に設定を確認する
- 「Save」すると、コネクタ一覧に新たなコネクタとして追加されて、以後設定した条件でバックアップが行われる
- 「Save&Crawl」を選ぶと、設定を保存するだけでなく、直ちにバックアップ(crawl)が開始する

管理者ポータルからリストアを行う

Contentを選ぶ – NSPに取り込まれたデータを確認することができます



管理者ポータルからリストアを行う(Eメール)

リストアしたいアイテム（今回はメール）にチェックを入れる

M365 Mailboxes ▾ All content ▾ ... ▸ Active Mailbox ▸ Inbox

Folder pane

Filter by name

Groups-Teams-Mailboxes

M365

M365 Mailboxes

adelev

AdeleV@M365x084494.OnMicrosoft.com

Name	Size	Last modified	Last accessed	Item type	Data owner	Sender
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months	about 2 months	.eml	Adele Vance	"NSP Notifications" c
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months	about 2 months	.eml	Adele Vance	"NSP Notifications" c
✓ Your NSP export has completed	17 KB	4 months				
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months				
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months				
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months				
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months				
✓ Your NSP export has completed	17 KB	about 2 months				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	3 days				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	3 days				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	about 1 month				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	about 1 month				
✓ Your NSP export has completed with errors	17 KB	about 1 month				
✓ Your NSP export has completed with errors	17 KB	about 1 month				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	3 days				
✓ Your NSP export has completed with errors	18 KB	3 days				
✓ You've joined the Japan Sales group	347 KB	3 months	3 months	.eml	Adele Vance	Japan Sales <JapanS
✓ You've joined the Japan Sales group	334 KB	4 months	about 1 month			
✓ テストメール0929	3 KB	about 2 months	about 2 months			
✓ テストメール0929	3 KB	4 months	about 2 months			
✓ テストメール0929	3 KB	about 2 months	about 2 months			
✓ テストメール0929	3 KB	4 months	about 2 months			
✓ テストメール0929	3 KB	about 2 months	about 2 months			
✓ テストメール0929 #2	3 KB	about 2 months	about 1 month			
✓ テストメール0929 #2	3 KB	about 2 months	about 2 months			
✓ テストメール0929 #2	3 KB	4 months	about 2 months	.eml	Adele Vance	Adele Vance <Adele...
✓ テストメール0929 #2	3 KB	4 months	about 2 months	.eml	Adele Vance	Adele Vance <Adele...
✓ テストメール0929 #2	3 KB	about 2 months	about 2 months	.eml	Adele Vance	Adele Vance <Adele...
✓ 自動応答: [External] テスト16:59	18 KB	19 days	3 days	.eml	Adele Vance	Masashi Kono <Masa...

Preview Download Restore ... Name

- Preview: リストアしたいメールのプレビュー
- Download: ローカルPCにメールをダウンロード
- Share: 他のユーザにメールをリンクで共有
- Restore: リストア

Share with others

Enter a user, group or email

Users or groups from your corporate directory and external emails

☐ Send invitation email

Access expires None

Learn more

Cancel Share

管理者ポータルからリストアを行う(Eメール)

リストアに使用するコネクタ、リストア先メールボックスを指定

Restore

1 file selected to restore

General configuration

Restore type

Email

Destination

veritasdeom10hc - EWS Export OAuth

Configuration

User mailbox **Groups/Teams mailbox**

Mailbox email address *

AdeleV@M365x084494.OnMicrosoft.com

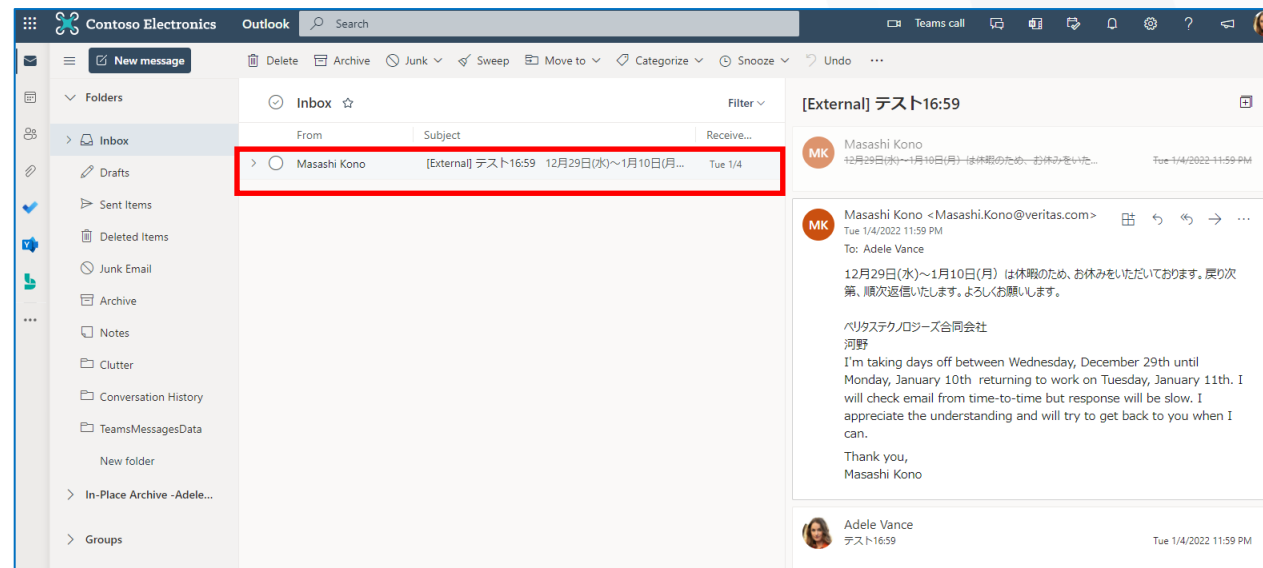
☐ Merge active mailbox

Folder path

Active Mailbox\Inbox\

[Additional settings \(Optional\)](#)

Cancel **Restore**



- ユーザのinboxにメールをリストア

管理者ポータルからリストアを行う (Teamsプライベートチャット)

リストアの種類、コネクタを選ぶ

Restore

1 file selected to restore

General configuration

Restore type

TeamsChat

Destination * ✓

veritasdeom10hc - Teams Chat Export OAuth

Configuration

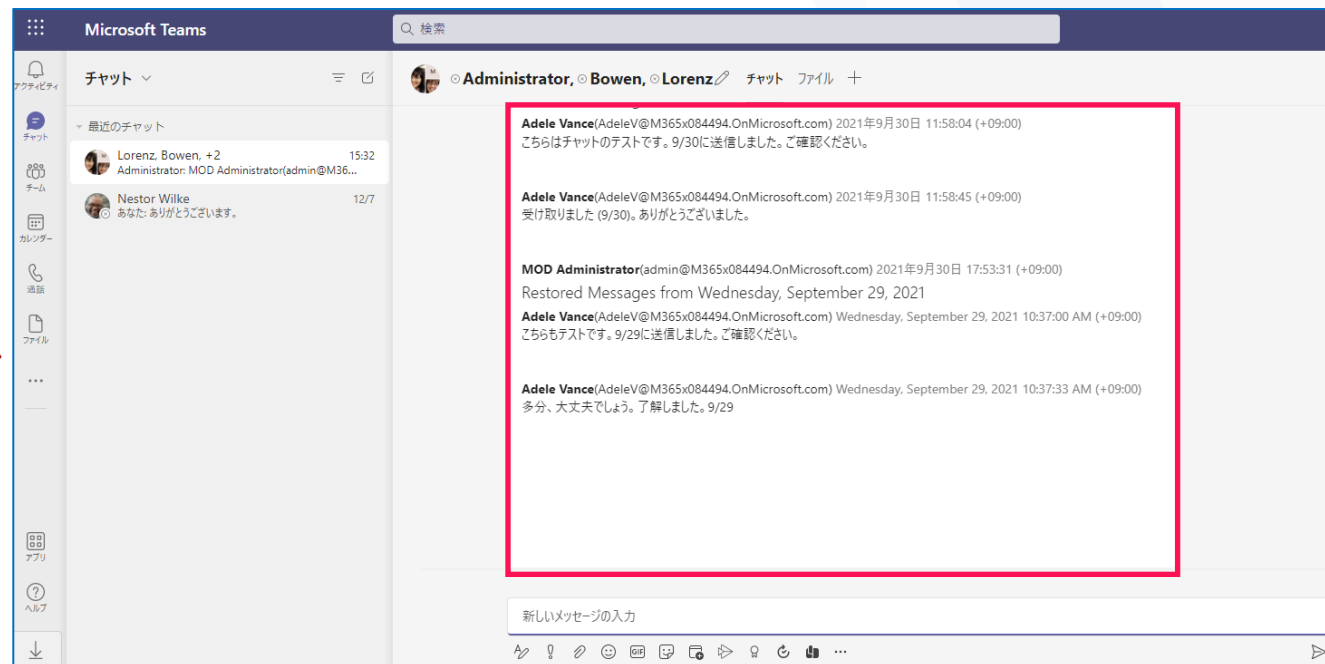
Reference Time Zone ⓘ

(UTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo

Additional settings (Optional)

Cancel

Restore

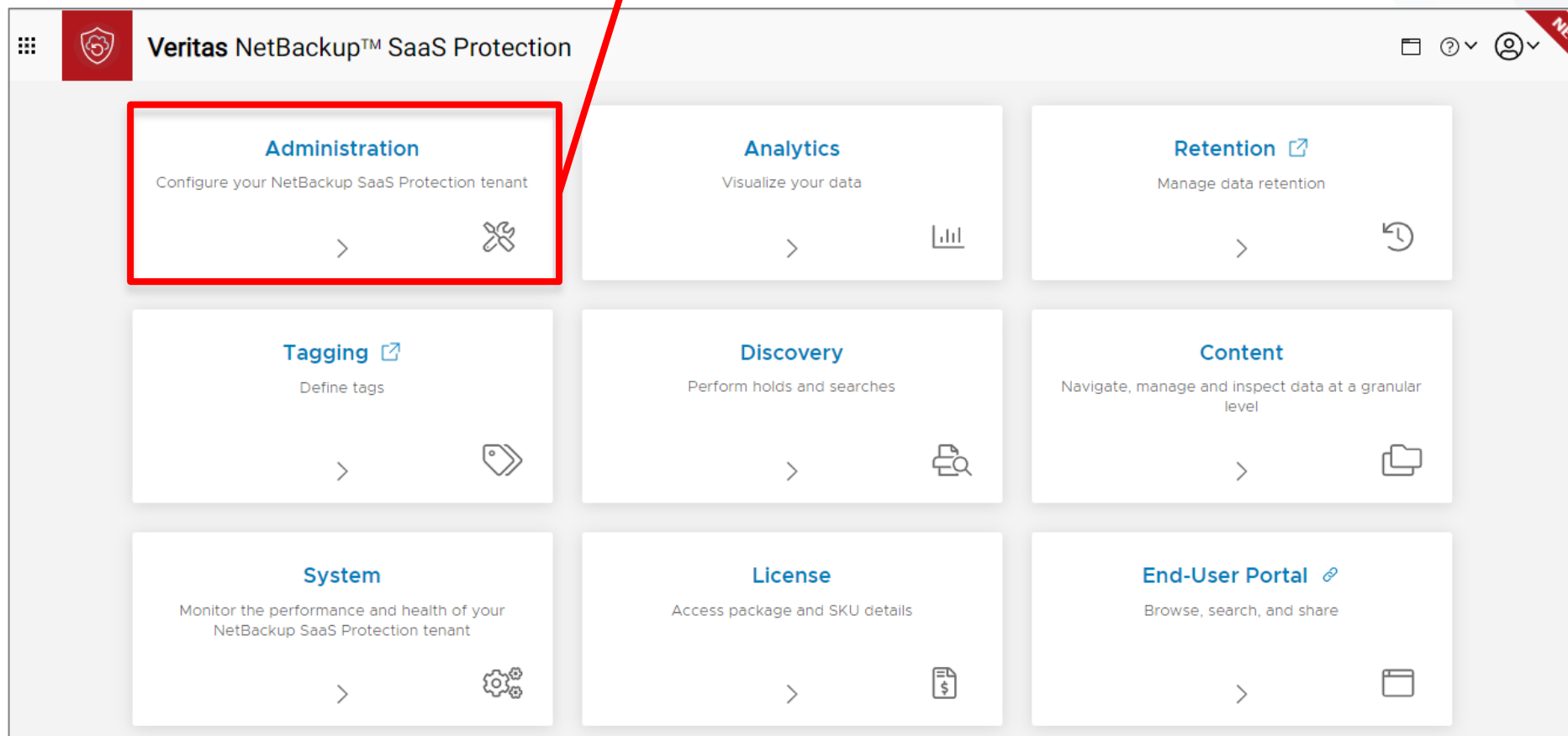


- 元の場所へチャットの内容がリストアされる

管理者ポータル画面例 (Box)

Boxデータのバックアップ&リカバリ

「Administration」メニューから
バックアップの設定と、設定内容の確認が可能



ストレージ（バックアップ保存先）

Veritas NetBackup™ SaaS Protection
Administration > Storage

General Analytics
Refresh

StorSite/Stor name	Size	Full text indexing	Backu
EastUS2 ✓	34.22 GB		
Box ✓	5.27 GB	✓	
Email ✓	7.73 GB	✓	config
File Default Settings ✓	0 bytes		
Files ✓	4.89 GB	✓	
Files Pre-ingest Encryption ✓	0 bytes	✓	
O365 Audit Log ✓	593.31 MB	✓	
SharePoint-ODB ✓	15.75 GB	✓	

Eメールのメタデータ

Veritas NetBackup™ SaaS Protection
Administration > Storage > EastUS2 > Email

General Metadata Full text
Back to storage

Item version metadata fields

Field name
CreatedDate
Data owner
FileName
HasAttachments
HasBCCsinHeader
IsJournalReport
ItemClass
Item type
Last accessed
Last modified
MsgRead
ReceivedDate
Recipients
RecipientsEx
Sender
SentDate
Storage tier
Subject
Size

Boxデータのメタデータ

Veritas NetBackup™ SaaS Protection
Administration > Storage > EastUS2 > Box

General Metadata Full text
Back to storage

Item version metadata fields

Field name
BoxTags
Created
Data owner
Item type
Last accessed
Last modified
Storage tier
Size
TrashedAt
VersionNumber

バックアップ対象データの種類ごとに、
保存先（Stor）を用意します

メタデータを認識し、
検索に使用可能

コネクタ（バックアップ設定：バックアップ対象データのタイプ）

Veritas NetBackup™ SaaS Protection
Administration > Connectors

+ New Connector | Export as CSV | Refresh

StorSite-Machine / Connector or VM

Connector	Capture count	Last capture stats	Type	Storage	Last capture
Demo-TP_Jen's Team			SharePoint	SharePoint-ODB	2 months
Demo-TP_OneDrive Colle...	Completed	-	SharePoint	SharePoint-ODB	11 months
Demo-TP_SharePointTes...	Completed	2	SharePoint	SharePoint-ODB	3 months
Demo-TP_Teams Chat	Completed with...	-	Teams Ch...	Files	about 2 months
EastUS2/HUBSTORDEM...					
Azure Files Connector	Completed	-	File	Files	6 months
ODB Leavers - Archive+L...	Completed	-	SharePoint	SharePoint-ODB	about 1 year
Tosko Archive Tier Conne...	Completed	-	File	Files	about 1 year
Tosko Azure Connector	Completed	-	Azure blo...	Files	10 months
Tosko Box Connector	Completed	-	Box	Box	
Tosko Google Drive	Completed	-	Google D...	Files	
Tosko NSP EXO Connector	Completed	2	Exchange	Email	
Tosko NSP ODB Connector	Completed with...	7	SharePoint	SharePoint	
Tosko NSP SPO Connector	Completed	1	SharePoint	SharePoint	
Tosko NSP Team Chat Co...	Completed with...	-	Teams Ch...	Files	
Tosko NSP Teams Conne...	Completed	24	SharePoint	SharePoint	
Tosko O365 Audit Log	Completed	-	Audit Log	O365 Aud	
Tosko O365 Exchange C...	Completed	1	Exchange	Email	
Tosko O365 Groups/Tea...	Completed with...	23	SharePoint	SharePoint	
Tosko O365 OneDrive Co...	Completed	7	SharePoint	SharePoint	
Tosko O365 Sharepoint C...	Completed	1	SharePoint	SharePoint	
Tosko O365 Sharepoint C...	Completed	2	SharePoint	SharePoint	
Tosko O365 Teams Mailb...	Completed	19	Exchange	Email	

バックアップ対象データのタイプ

コネクタはバックアップ設定です。
下記の情報が含まれます。

- ✓ データのタイプ
- ✓ バックアップ保存先
- ✓ バックアップ対象ユーザ
- ✓ クレデンシャル
- ✓ スケジュール
- ✓ 通知

コネクタ（バックアップ設定：保存先、対象ユーザ、クレデンシャル）

The image displays three overlapping screenshots of the Veritas backup configuration interface, illustrating the steps to configure a connector for backup.

Top Left Screenshot (General Settings): Shows the 'General' tab selected. The 'Connector name' is 'Tosko Box Connector'. The 'Type' is 'Box'. The 'Storage' is 'Box'. The 'Machine' is 'HUBSTORDEMO2TOS'. A red dashed box highlights the 'Storage' field with the text 'バックアップ保存先' (Backup storage).

Top Right Screenshot (Capture scope Settings): Shows the 'Capture scope' tab selected. The 'Box settings' section is visible. The 'All users' button is selected. The 'Specific users' button is highlighted with a red dashed box and the text 'バックアップ対象ユーザ' (Backup target users). The 'Capture old versions' and 'Capture delete versions' checkboxes are checked. The 'Purge deleted files' checkbox is unchecked. The 'Selective write policy' section shows 'Only capture content older than' set to '100 days'.

Bottom Screenshot (Credentials Settings): Shows the 'Credentials' tab selected. The 'JWT Json' field is highlighted with a red dashed box and the text 'クレデンシャル' (Credentials). The 'JWT Json' field contains a placeholder text 'To know more about how to prepare a Box.com connection. Click here.'

コネクタ（バックアップ設定：スケジュール、通知）

← Back to instances | < Back Next >

General
Capture scope
Credentials
Scheduling
Email notifications
Summary

Schedule for crawling

+ Add task Remove

☐ Schedule Next local start time

0 tasks

Cancel Back Next

バックアップ終了時の
メール通知設定

Add task

Local start time 12:00 AM

Duration in hours 4

Recurrence

☒ Monday ☒ Tuesday ☒ Wednesday ☒ Thursday ☒ Friday

☐ Saturday ☐ Sunday

Cancel Add

スケジュール設定
(曜日、時間帯、実施間隔)

← Back to instances | < Back Next >

General
Capture scope
Credentials
Scheduling
Email notifications
Summary

Email notifications

When a connector completes a crawl, it will generate an email with details on that particular crawl and a log file attached. Add this address (no-reply@nsp.veritas.com) to your address book so it is not filtered by spam filters.

Disable this feature

Recipient SMTP addresses *

Enter email

☐ Send email when error count exceeds 5

Cancel Back Next

バックアップジョブのステータス確認

Veritas NetBackup™ SaaS Protection
Administration > Connectors

Dashboard
Get started
Manage
Storage
Permissions
Connectors
Other
General settings
Upgrade history
Auditing
Software download

+ Crawl now | Tasks | Events | Refresh

StorSite-Machine / Connector or VM	Status	Last capture count	Last capture stats	Type	Stor
Tosko Archive Tier Conne...	Completed	✓	-	ange	Email
Tosko Azure Connector	Completed	✓	-	Point	SharePoint-ODB
Tosko Box Connector	Completed	✓	-	Point	SharePoint-ODB
Tosko Google Drive	Completed	✓	-	Point	SharePoint-ODB

Tasks

Name	Start time	Duration	Scanned	Uploaded	Error
Crawl	28 days	10 minutes	5.27 GB	119. MB	0
Crawl	5 months	10 minutes	5.17 GB	14. MB	0
Crawl	5 months	10 minutes	5.17 GB	15.38 MB	0
Crawl	5 months	10 minutes	5.16 GB	< 1 KB	0
Crawl	7 months	9 minutes	5.16 GB	1.42 MB	0
Crawl	9 months	8 minutes	5.16 GB	1.03 MB	1
Crawl	9 months	8 minutes	5.16 GB	4.31 MB	2
Crawl	9 months	8 minutes	5.16 GB	19.05 MB	10
Crawl	9 months	8 minutes	5.14 GB	< 1 KB	1
Crawl	9 months	10 minutes	5.14 GB	2.24 GB	1
Crawl	9 months	15 minutes	2. GB	1.45 GB	1
Crawl	9 months				
Crawl	9 months				
Crawl	10 months	37 minutes	4.37 GB	16.98 MB	1

1 item is selected

Jobs' detailed information

Details

General details

Task name
Connector crawl

Start time GMT
2021-01-14 02:58 PM GMT

End time GMT
2021-01-14 03:06 PM GMT

Total scanned
5.16 GB

Total uploaded
4.31 MB

Updated stubs
2

Error
0

Bulk item details

0 copy item call

10 post item calls

0 post location call

0 set item removed from source call

0 update item removed from source call

Item details

0 last accessed updated item

0 name updated

Connector job overview

リストア（バックアップデータの確認）

Boxデータの
バックアップ保存先を選択

ファイルを選択することで
メタデータを確認できる

Boxコネクタ
Boxユーザ

それぞれのファイルの
全バージョンが表示される

ダウンロード可能

The screenshot displays the Veritas NetBackup SaaS Protection interface. On the left, a sidebar shows navigation options: EastUS2, Box, Email, File Default Settings, Files, Files Pre-Ingest, O365 Audit Log, and SharePoint-OD. The 'Box' option is highlighted with a red box. Below this, a 'Folder pane' shows a tree structure with 'Tosko Box Connector' and 'anton@hubstorpoc1.onmicrosoft.com' highlighted with a red box. The main content area shows a list of files with columns for 'Item name' and 'Size'. Two versions of a file are listed: 'boxed-water-is-better-dO2WTawCTC4-unsplash_v1.jpg' (2 KB) and 'boxed-water-is-better-dO2WTawCTC4-unsplash_v2.jpg' (2 KB). The second version is selected with a blue checkmark. A red box highlights the 'Download' button next to the selected file. A tooltip window is open over the selected file, displaying its metadata: Version Blobs, Details, Item type (jpg), Location (Tosko Box Connector\anton@hubstorpoc1.onmicrosoft.com\boxed-water-is-better-dO2WTawCTC4-unsplash.jpg), Archived (2021-01-13 06:50 PM GMT), Last modified (2021-01-13 05:51 PM GMT), Last accessed (2021-01-13 06:51 PM GMT), and Size (2 KB).

リストア (Export Utilityを起動)

The image shows a screenshot of the Box web interface and a foreground window for the Veritas NetBackup SaaS Protection Export Utility.

Box Interface:

- Left sidebar: All Files, Recents, Synced, Notes, Relay, Trash, My Collections, Favorites.
- Top bar: Search Files and Folders, Items successfully moved to trash. (Undo), ?
- Breadcrumb: All Files > Demo Folder
- File type filters: Folder, Box Note, Word Document, Excel Spreadsheet.
- Sharing options: Collaborators (Invite People), Shared Link (Create Link), File Request (Create Link).

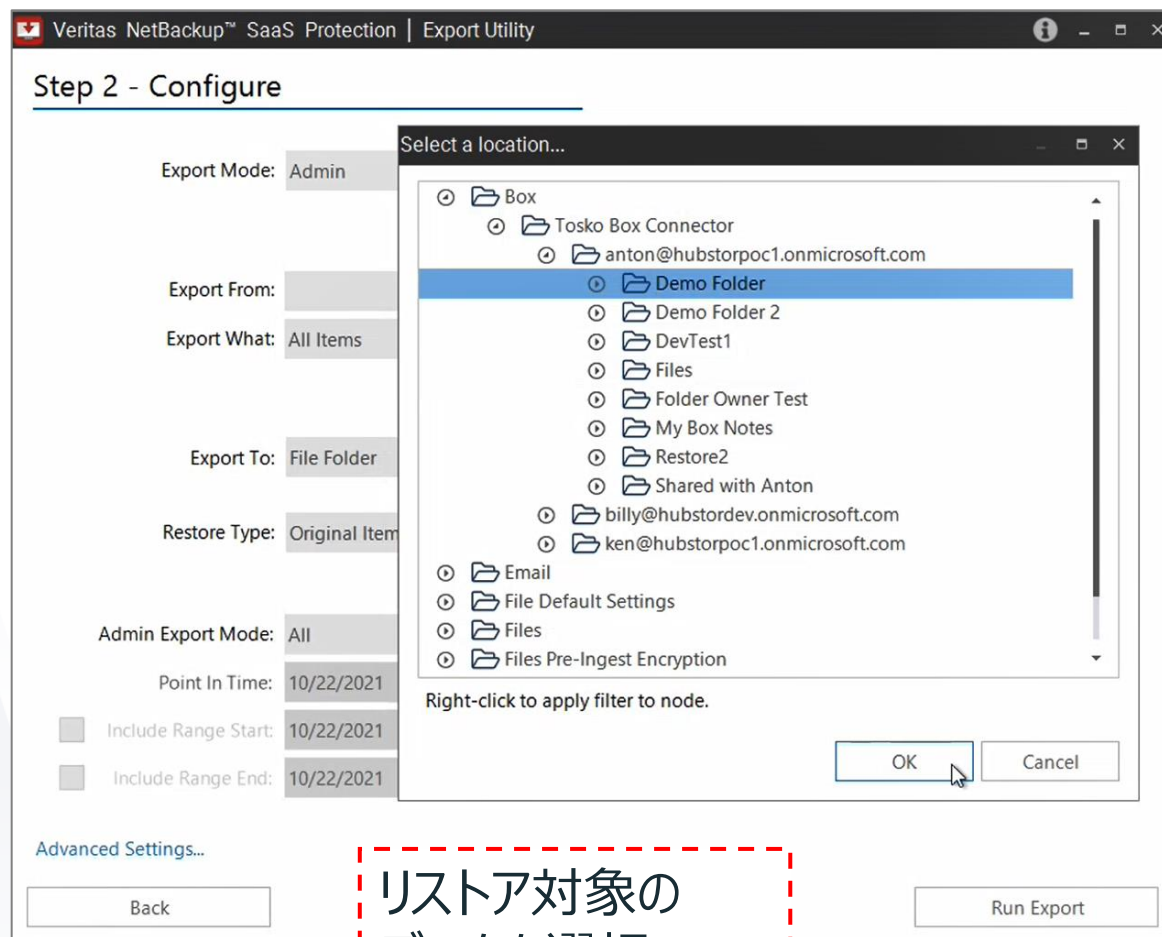
Veritas NetBackup SaaS Protection | Export Utility Window:

- Title bar: Veritas NetBackup™ SaaS Protection | Export Utility
- Section: Step 1 - Connect
- StorSite Web Service Url: `https://hubstordemo-eastus2-onhubstor.azurewebsites.net`
- User Email: `tosko@hubstordemo2onhubstor.onmicrosoft.com`
- Buttons: Proxy Settings..., Advanced Settings...

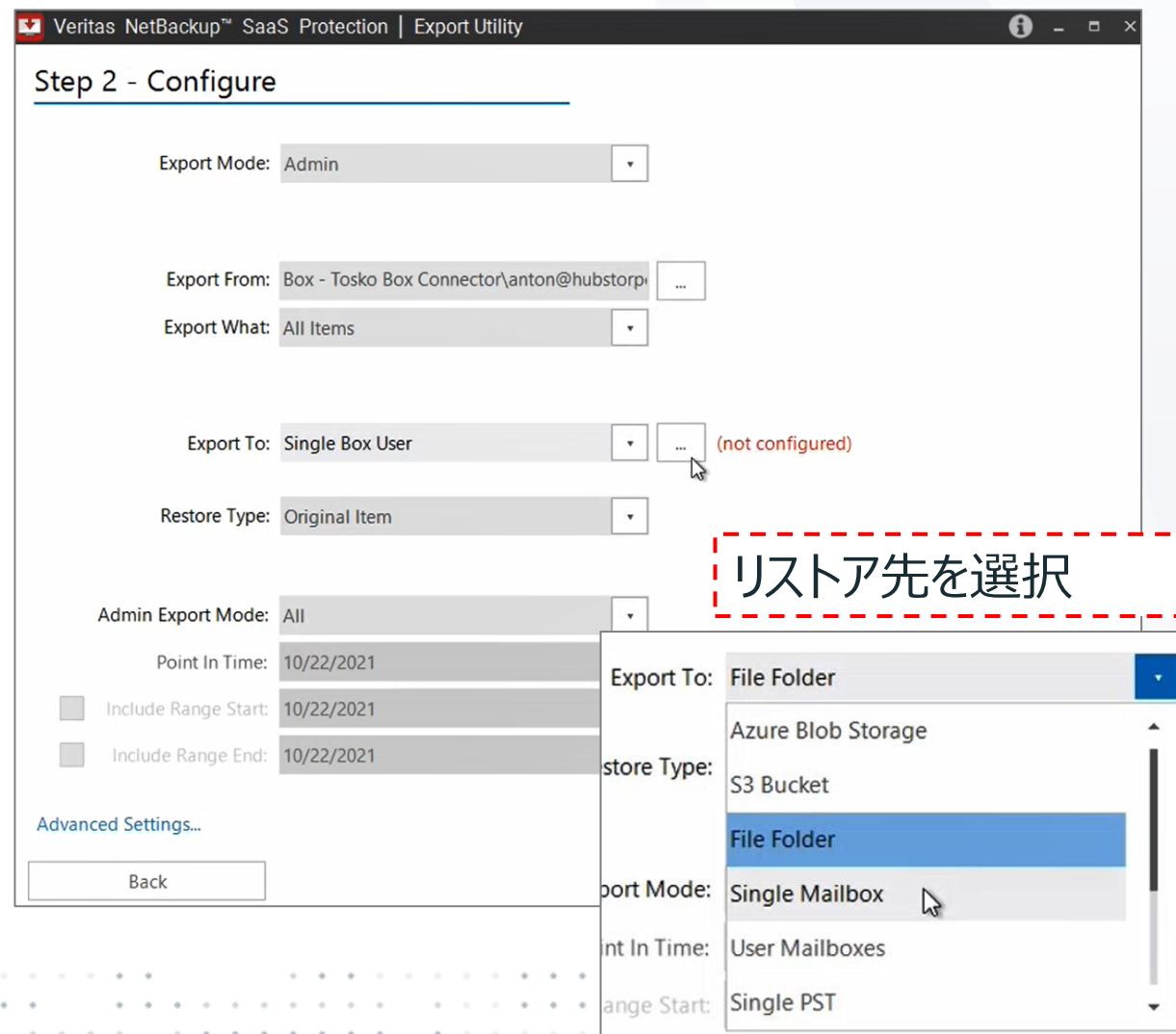
Annotations:

- A red dashed box in the Box interface highlights the text: リストア確認のため ファイルを削除 (Delete files for restore confirmation).
- A red dashed box in the Veritas window highlights the text: Export Utilityを起動 (Start Export Utility).

リストア（リストア対象データの選択、リストア先の選択）



リストア対象の
データを選択



リストア先を選択

リストア（リストア実行）

Configure export destination...

Box Connection: Box restore

Destination User SMTP Address: anton@hubstorpc1.onmicrosoft.com

Destination Folder Path: Demo Folder

Restore All Versions: ☒

Existing File Overwrite Behavior: Restore to existing file (recycle existing versions).

別ユーザの別フォルダにもリストア可能

Veritas NetBackup™ SaaS Protection | Export Utility

Step 2 - Configure

Export Mode: Admin

Export From: Box - Tosko Box Connector\anton@hubstorpc1.onmicrosoft.com

Export What: All Items

Export To: Single Box User (anton@hubstorpc1.onmicrosoft.com...)

Restore Type: Original Item

Admin Export Mode: All

Point In Time: 10/22/2021 12:00:00 AM

☐ Include Range Start: 10/22/2021 12:00:00 AM

☐ Include Range End: 10/22/2021 12:00:00 AM

[Advanced Settings...](#)

[Back](#) [Run Export](#)

リストアを実行

リストア（リストア完了の確認）

The screenshot displays two windows. The left window is the Box.com web interface, showing a folder named 'Demo Folder' containing several files: 'Test List Document.txt', 'NGM_2019_Media_Kit.pdf', and four image files. The right window is the 'Veritas NetBackup™ SaaS Protection | Export Utility' application, showing 'Step 3 - Run Export'. The export state is 'Completed Normally (Elapsed Time: 00:00:10)'. The summary shows: 1 NSP Location Scanned, 6 NSP Items Scanned, 0 Locations Created, 6 Item Versions Exported (14.66 MB), 0 Archive Tier Items Skipped, 0 Stubs Removed, and 0 Errors. A log table shows the export starting at 10/22/2021 7:53:15 PM and completing successfully at 10/22/2021 7:53:25 PM. Two red dashed boxes with Japanese text are overlaid on the image: 'リストアが完了' (Restore completed) over the log entry and 'データが復元されました' (Data was restored) over the Box.com file list.

box

Search Files and Folders

All Files > Demo Folder

Name

- Test List Document.txt
- NGM_2019_Media_Kit.pdf
- casey-horner-4rDCa5hBICs-unsplash.jpg
- lukasz-szmigiel-jFCViYFYcus-unsplash.jpg
- boxed-water-is-better-dO2WTawCTC4-unsplash.jpg
- v2osk-1Z2niiBPg5A-unsplash.jpg

Veritas NetBackup™ SaaS Protection | Export Utility

Step 3 - Run Export

Export State: Completed Normally (Elapsed Time: 00:00:10)

- # NSP Locations Scanned: 1
- # NSP Items Scanned: 6
- # Locations Created: 0
- # Item Versions Exported: 6 (14.66 MB)
- # Archive Tier Items Skipped: 0
- # Stubs Removed: 0
- # Errors: 0

Save Log...

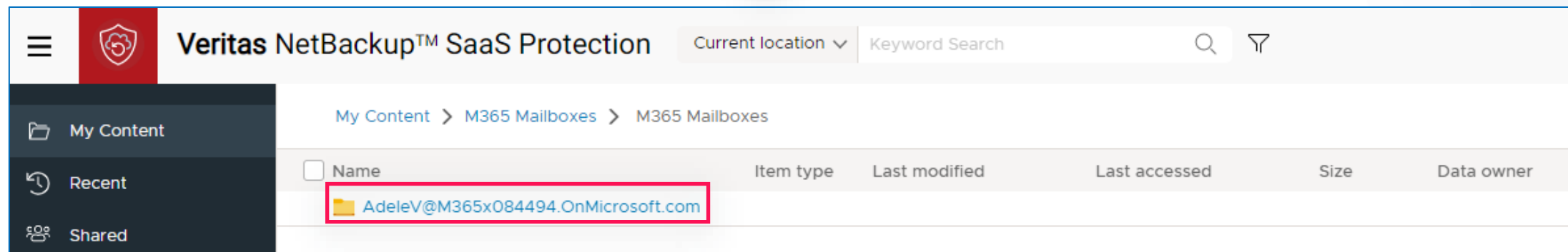
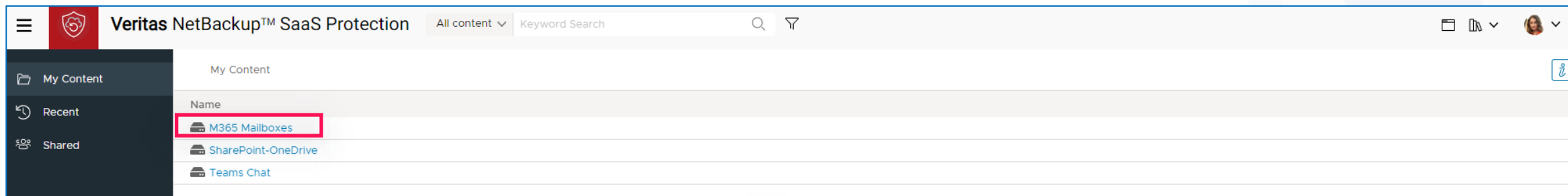
Date\Time	Message
10/22/2021 7:53:15 PM	Export started.
10/22/2021 7:53:25 PM	Export completed successfully.

リストアが完了

データが復元されました

End-Userポータル画面例

End-Userポータル



- エンドユーザが見れる範囲は、自分のデータのみ
- 操作は管理者ポータルと一緒に

End-Userポータル

Veritas NetBackup™ SaaS Protection

Current location ▼ Keyword Search

My Content > ... > Active Mailbox > Inbox

Name	Item type	Last modified	Last accessed	Size	Data
restore					
✓ 自動応答: [External] テスト16:59	.eml	1 day	about 7 hours	18 KB	Adel
自動応答: [External] テスト16:59	.eml	20 days	1 day	18 KB	Adel
Your NSP export has completed with errors	.eml	4 days	3 days	18 KB	Adel
Your NSP export has completed with errors	.eml	4 days	3 days	18 KB	Adel

自動応答: [External] テスト16:59

12月29日(水)~1月10日(月)は休暇のため、お休みをいただいております。戻り次第、順次返信いたします。よろしくお願いいたします。ベリタステクノロジーズ合同会社 河野 I'm taking days off between Wednesday, December 29th until Monday, January 10th returning to work on Tuesday, January 11th. I will check email from time-to-time but response will be slow. I appreciate the understanding and will try to get back to you when I can.

Thank you, Masashi Kono

- 行える操作は管理者によって決められる

- Restore: リストア 
- Download : ローカルPCにメールをダウンロード 
- Share: 他のユーザにメールをリンクで共有 
- Preview: リストアしたいメールのプレビュー 

まとめ : NetBackup SaaS Protection (NSP)

NetBackup SaaS Protectionは、**SaaSアプリケーションのデータ保護ソリューション**です。



NetBackup SaaS Protection (NSP) の特長

- Azure上でバックアップサービスを提供
- 任意のAzureリージョンに導入が可能
- お客様のための専用のインフラを提供（専用テナントモデル）
- 高速なバックアップとスケーラビリティ
- エンタープライズレベルのセキュリティ
- ユーザ自身でファイルのリストアが可能
- 高速な検索 & 柔軟な単位でのリストア

ありがとうございました！

付録: NSPの評価環境の状況について

NSP Production Ready Trial “Trial” (トライ&バイ方式)

- 14日間
- Veritas & Customer Hosted
- Enterprise Plus
- お客様の実データを使って検証が可能
(但し、1TBまで)
- 本番環境にそのまま移行が可能
- トライアル開始から30日以内に契約が完了しないとNSPへのアクセス権を失い、NSP上のデータが削除される

NSP PoC (Sandbox環境) – 対応時期は今年中旬から後半頃に予定

- フルに構成された専用の環境をお客様に提供 (Veritas Sandbox環境)
- お客様専用のアカウントを提供
- Veritas Hostedのみ
- テストデータはベリタス側で用意
- そのまま本番環境に移行することはできない

付録: NetBackup SaaS Protection (NSP)の優位点

- **専用シングルテナント構成**
 - 「隣人」からのノイズの影響を受けることなく、高いパフォーマンス、スケーラビリティの確保
- **50以上あるAzureのデータセンターに導入することが可能**
 - 日本リージョンにも対応しているので、自国内にデータを持たなければならないという規則にも対応が可能
 - お客様の既存のサブスクリプションにも導入することが可能 (customer-hosted)
- **エンタープライズグレードセキュリティ**
 - プライベートVネット, IPホワイトリスト, 脆弱性スキャン, エンドツーエンドの暗号化, プライベートキー暗号化
- **ブラウザー上で管理、シンプルな操作性**
 - お客様側で専用のハード、ソフトを用意する必要がない
- **高速な検索機能、セルフサービス**

付録: M365の標準機能ではバックアップは物足りない

1 2つ目のコピーが作られない	2 削除されたデータが長く保存されない	3 訴訟ホールドは実用的なバックアップではない	4 リストアに限界がある
<ul style="list-style-type: none">3-2-1バックアップ戦略を実現できないMIP (マイクロソフトの情報保護)はバックアップではないインフラがダウンすれば、データもダウンする脅威対策は行われていない	<ul style="list-style-type: none">Exchangeのデフォルト保持期間は14日OneDriveおよびSharePointのデフォルトの保存期間は93日既定の保存期間よりも早くデータを永久に削除してしまうリスク	<ul style="list-style-type: none">eディスカバリー用にデータを保存するように設計されているリストアが遅れると、負債が生じ、コストが増加するサイトコレクションのごみ箱から削除されたデータを探すのが困難	<ul style="list-style-type: none">Exchangeのポイントインタイムリストアができないアクティブユーザーライセンスが必要 (非アクティブアカウントのリストアには追加料金が必要)ファイルのリストアには20分かかり、手間がかかる
<ul style="list-style-type: none">NSPが別のAzureインフラ上にセカンダリコピーを作成ランサムウェアからのオフライン保護 (オフラインでコピーが持てる)	<ul style="list-style-type: none">NSPが提供する無制限の保存と保存ポリシーの設定機能ユーザーが作成した削除ポリシーにより、データの管理を強化	<ul style="list-style-type: none">NSPはバックアップとリカバリーのために作られている本番環境に影響を与えないクイックサーチ	<ul style="list-style-type: none">NSPでは、高度な検索、ポイント・イン・タイム・リストア、非アクティブ・ユーザーを追加費用なしで提供詳細な機能を備えたクイックリストアセルフサービス

付録：競合他社との比較 - Enterprise Focus

	競合他社	NSP
メールボックスとサイトコレクションのサポート	✓	✓
TeamsのWikiと監査ログのサポート	—	✓
ポイント・イン・タイム・オプションによるきめ細かな復元	✓	✓
無制限のストレージ	✓	✓
不変ストレージの対応	—	✓
継続的なバックアップ機能	—	✓
ペタバイト級のスケーラビリティ	—	✓
一括リストア	—	✓
外部へのエクスポート (PST、Azure Blob Storage、S3、ファイルパス)	—	✓
最新の認証とIPホワイトリストをサポートするAzure ADとの連携	—	✓
マルチドメインとマルチリージョンのスケールアウトをサポートするデータ主権への対応	—	✓
SOC2準拠のSaaS (Software-as-a-Service) アーキテクチャ	—	✓
透過的でわかりやすい価格体系	—	✓